

令和 5 年度事業報告

自 令和 5 年 4 月 1 日
至 令和 6 年 3 月 31 日

令和 5 年度事業計画に基づき下記の通り諸事業を実施しましたのでご報告申し上げます。

(1) 会員参加事業

1. 四地区合同例会（東京プリンスホテル）
7 月 28 日（金）（参加 37 名）
2. 地区研修懇親旅行（白川郷と飛騨高山の旅）
9 月 28 日（木）～9 月 29 日（金）（参加 15 名）
3. 忘年懇親会（ホテルオークラ）
12 月 8 日（金）（参加 61 名）
4. 親睦活動事業としてゴルフ・釣り同好会の開催を支援しました
 - 第 1 回芝楽会（第 67 回大会） 4 月 26 日（水）（参加 25 名）
 - 第 2 回芝楽会（第 68 回大会） 10 月 11 日（水）（参加 22 名）
 - 第 1 回釣り大会（第 37 回大会） 5 月 27 日（土）（参加 2 名）
 - 第 2 回釣り大会（第 38 回大会） 10 月 28 日（土）（参加 2 名）（他地区からの参加含む、釣り大会は他地区との合同開催）

(2) 役員会議（地区役員会・担当役員会）

1. 令和 3 年度地区事業ならびに会計監査会 4 月 3 日（月）
2. 第 1 回地区役員会 6 月 13 日（火）
3. 第 2 回地区役員会 8 月 24 日（木）
4. 第 3 回地区役員会 10 月 6 日（金）
5. 第 4 回地区役員会 3 月 19 日（火）
6. 担当役員会

地区行事ごとに事業遂行のため、担当役員間で事前打ち合わせ会をその都度開催しました。

(3) 地区役員の本部活動ならびに公的機関等への出向状況

役員各々は、都宅協本部、東京宅建協同組合、港支部ならびに公的機関の諸事業の遂行に積極的に協力し活動いたしました。

1. 令和 5 年度宅地建物取引士資格試験に麻布地区より 18 名が出向
令和 5 年 10 月 15 日 (日) 会場：港区 明治学院大学
2. 都宅協本部副会長として大瀧陽平氏、組織副委員長として小野信一氏が出向
3. 都宅協財務委員として渡邊ひとみ氏、組織委員として坂本章彦氏が出向
4. 都保証協会・苦情解決研修業務委員として小野信一氏が出向
5. 港区役所区民相談室に佐野賢一氏・齋藤寛氏が相談員として出向
6. 港区都市計画審議会に大瀧陽平氏を委員として派遣
7. 港区まちづくりコンサルタントとして小野信一氏が出向
8. 地価調査を実施 調査委員として 8 名参加

(4) 地域貢献

麻布防犯協力会 令和 5 年 12 月 12 日 (火) 会場：六本木全聚徳
麻布地区における被害事件や特殊詐欺等の講話 麻布警察 4 名 参加者 15 名

(5) 令和 5 年度麻布地区会員動向

期首会員数 332 名
期末会員数 339 名 (令和 6 年 2 月末現在)
合計 7 名増

以上のとおり、令和 5 年度の事業について報告いたします。

令和 6 年 3 月 31 日

宅建みなと麻布地区

麻布地区長 渡邊 ひとみ
総務委員 佐野 賢一

令和6年度 宅建みなと麻布地区 事業計画

I 基本方針

宅建みなと会（以下みなと会）の事業方針ならびに事業計画に則り、麻布地区の所属会員に対する福利厚生を主な目的事業とする。地区長を中心とする役員会にて事業決定し、円滑に事業を遂行する。

また、第6ブロック（以下ブロック）の基本方針に則り、ブロック事業についても協力実施を行う。

II 個別事項

1 役員会他の開催

- （１） 役員会の開催（年３回）
- （２） 実行委員会の開催（随時）
- （３） その他

2 福利厚生事業

- （１） 研修懇親旅行の実施
- （２） 忘年会の実施
- （３） 芝楽会、釣り同好会の実施
- （４） みなと会の５団体（ミナト交流会、ゴルフ同好会、釣り同好会、レディース部会、青年部会）への実施協力
- （５） その他会員厚生事業（４地区合同開催、ブロックからの要請含む）

3 ブロック事業他への協力

- （１） ブロック並びに関係団体への役員の派遣と事業協力
- （２） 宅建試験への本部員、監督員の派遣と実施協力
- （３） 地価調査の実施協力
- （４） 地区防犯協力会への実施協力
- （５） その他自治会、商店会他への実施協力